

鶴岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略策定に係る鶴岡市人口ビジョンの概要

1. 鶴岡市人口ビジョンの位置づけ

【目的】

「まち・ひと・しごと創生法」の施行を受け、国の長期ビジョン及び総合戦略を勘案の上、鶴岡市における人口の現状と将来の展望を提示するものであり、鶴岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略（以下「市総合戦略」）においても、まち・ひと・しごと創生の実現に向け、効果的な施策を企画立案する上で重要な基礎データとして位置づけられるものである。

【対象期間】

当市人口ビジョンの策定に際しては、国立社会保障・人口問題研究所の推計期間である平成 52 年（2040 年）を対象期間として設定する。

2. 鶴岡市人口ビジョンの全体構成

「1. 人口の現状分析」、「2. 将来人口推計」、「3. 人口の将来展望」と、全三部により構成する。

1.人口の現状分析

人口の現状を各種統計データ等を用いて分析することにより、当市の総人口や年齢構成がどのように変化してきたか、その要因たる自然動態・社会動態等の推移が何に起因するものであるかなど分析する。



2.将来人口推計

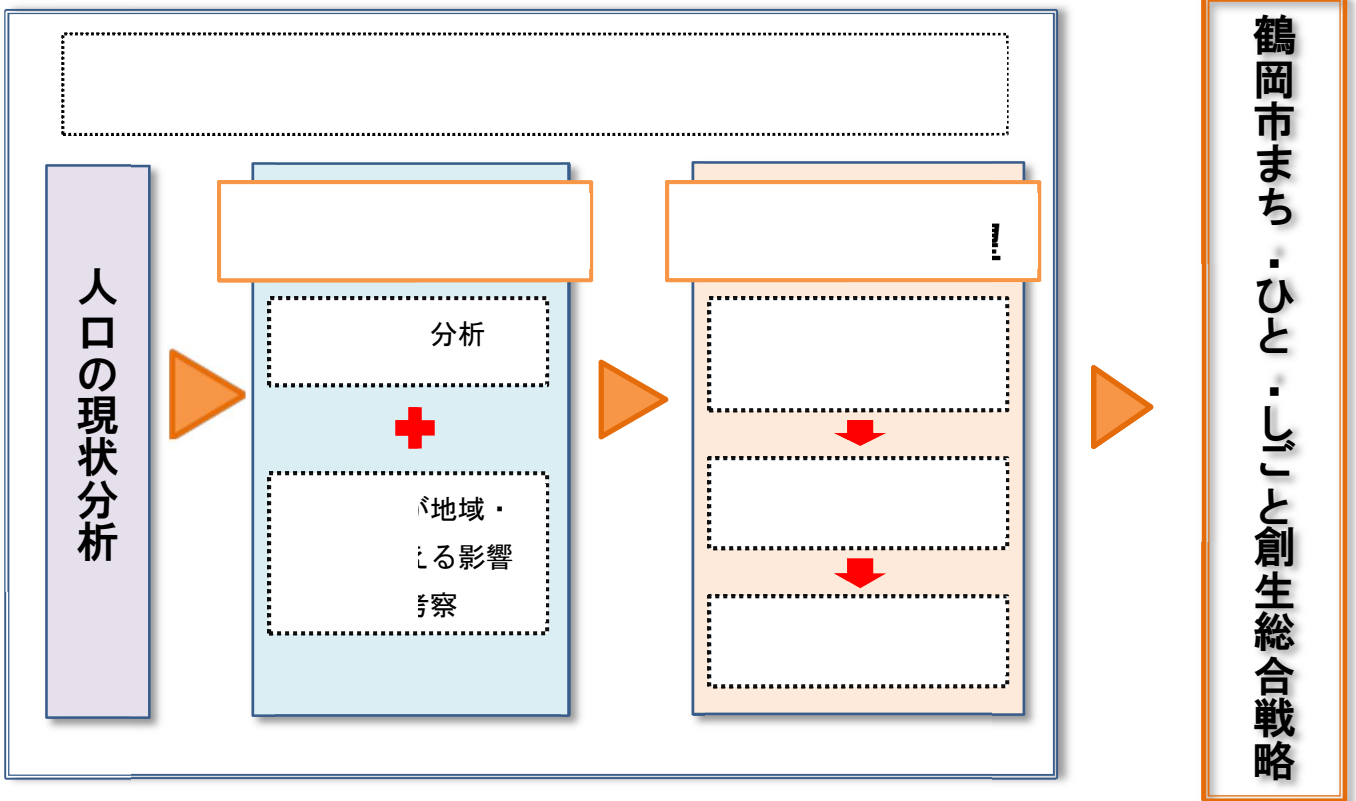
現状分析に基づき、出生率や移動率等、様々な仮定の下で将来人口を推計・比較することにより、当市の人口減少に係る諸課題を把握・整理する。そして、今後予想される人口の減少が地域の将来や経済動向へどのような影響を及ぼすか分析・考察する。



3.人口の将来展望

現状分析や将来推計で整理した課題を踏まえつつ、市民の意識・ニーズを詳細に把握の上、目指すべき将来の方向を提示し、自然増減・社会増減に関する見通しをたて、将来の人口を展望する。

図1 鶴岡市人口ビジョンの全体構成イメージ



また、人口ビジョンの全体構成及び市総合戦略との関連性に係るイメージについては、上記図1のイメージを参照されたい。

なお、今般の人口ビジョン策定に際して必要となる住民の意識・ニーズを把握すべく、出産・子育てに係る意識調査、及び転入者・転出者に対する意識調査を実施しており、既に実施された下記調査結果報告とも併せて、将来展望における目指すべき将来の方向を定めることとする。

- 子ども・子育て支援事業計画策定に係るニーズ調査報告書
(平成25年度：子育て推進課実施)
- 庄内地域学生意向調査
(平成26年度：庄内総合支庁総務企画課実施)
- 「地域社会で取り組む結婚支援のあり方」に関する検討のまとめ
(平成22年度：櫛引庁舎総務課実施)